

平成18年度

網走市文化賞 贈呈式

と き 平成18年11月3日(金)
午前11時
ところ 網走セントラルホテル

網 走 市

平成18年度網走市文化賞受賞団体

あば しり さい そう ぶく だん
(芸術部門) 網 走 吹 奏 楽 団

代表者 堀 田 哲 哉 (団員66名)
設 立 昭和50年7月



(功績の概要)

網走吹奏楽団は、網走南陽高校のOBが中心となり、近隣町村の愛好家とともに、昭和50年、15名の団員で発足されて以来、今日まで長年にわたり、各種音楽活動を通じ、地域における吹奏楽の普及と文化の振興、発展に貢献されております。

結成以来、網走市勤労青少年ホームを活動拠点として、演奏技術の向上を図るため熱心な練習を重ねられ、各種演奏会やコンクールに意欲的に参加してこられました。

なかでも、昭和55年から毎年開催されている定期演奏会は、市内の音楽行事として広く定着しており、多くの市民から親しまれております。

また、市民文化祭をはじめ、オホーツク夏まつりや七福神まつり等、地域のイベントにおいて演奏を披露されるとともに、福祉施設での訪問演奏や行事における演奏披露を行っているほか、近隣市町村におけるコンサートの開催など、様々な機会をとらえて地域に根差した演奏活動を積極的に続けられる一方で、初心者講習やバンドクリニックを開催し、地域における人材の育成と演奏技術の向上にも力を尽くしておられます。

さらに、北見地区吹奏楽団コンクールにおいては、昭和54年の初出場以来、毎年、各編成において金賞を受賞されており、北海道吹奏楽団コンクールや個人・アンサンブルコンクールにおいても金賞受賞を重ねてこられるなど、その演奏技術は高く評価されております。

このほか、活動拠点とされている勤労青少年ホームにおいては、各種利用団体のリーダー的存在として、様々な活動に積極的に取組まれ、青少年団体の活動の充実と活性化に大きく貢献されております。

こうした活躍により、昭和59年に網走市文化連盟の芸術奨励賞、平成17年には芸術賞を受賞されたほか、平成5年には労働大臣賞を受賞されております。

様々な演奏が生まれ、新曲観が多様化している時代にあって、多くの困難のなかで苦しい活動を続けられ、音楽を通して人々に心の潤いを与え、地域における芸術、文化の向上に果たされた功績は広く認められているところであり、網走吹奏楽団には、大きな期待が寄せられております。

(略 歴)

昭和10年 網走市で生まれる
昭和29年 北海道網走南ヶ丘高等学校卒業
昭和29年 白百合女子短期大学入学
昭和31年 杉野学園女子短期大学師範科卒業 (校名変更)

(受賞歴)

平成5年 日本善行会成人善行表彰
平成13年 北海道社会教育委員連絡協議会表彰 (永年勤続功労)
平成17年 網走市文化連盟文化功労賞

(主な役職歴)

網走市立中央公民館・児童文化センター運営審議会委員(昭和61年～平成6年)
同 委員長(平成7年～平成12年)
網走市民大学理事長(昭和61年～現在)
網走市社会教育委員の会議委員(昭和62年～平成6年)
同 委員長(平成7年～平成13年)
網走市婦人団体連絡協議会会長(昭和61年～平成16年) *平成7年に網走市婦人団体連絡協議会に改称
北海道婦人団体連絡協議会副会長(平成4年～平成6年)
北海道婦人指導員(平成2年～平成7年) *平成5年に北海道女性指導員に改称
北海道男女共同参画推進員(平成7年～平成11年)
女性相談員(平成11年～平成13年)
網走市男女共同参画プラン検討会議会長(平成13年)
網走市男女共同参画プラン推進会議会長(平成14年～平成18年)
網走はまなす女声合唱団代表(昭和46年～昭和55年、昭和57年～平成16年)
網走合唱連盟副会長(平成13年～平成16年)
網走市札幌公演実行委員会監査(昭和51年～現在)
網走市文化連盟副会長(平成11年～現在)
網走市おもちゃ図書館運営委員会会長(昭和61年～平成17年)
網走市社会福祉協議会理事(平成2年～平成14年)
同 副会長(平成14年～平成16年)
同 会長(平成16年～現在)
社会福祉法人北海道共同募会網走市支会理事(平成2年～平成14年)
同 副支会長(平成14年～現在)
社会福祉法人 網走林福祉会理事長代理(平成10年～現在)
行政相談員(平成16年～現在)
網走市ポータルバーニ姉妹都市交流協会副会長(平成8年～平成18年)